

江南市立小中学校教職員の皆さんへ

4月1日、新しい出会いとともに令和7年度が始まりました。昨年度を振り返ってみますと、各学校が、児童生徒の安全を第一として学校行事をはじめ様々な教育活動を計画通りに実施され、成果をあげられました。あらためて教職員の皆さんの力量、対応力、結束力のすばらしさに感心させられたところです。教育委員会として敬意を表するとともに感謝を申し上げます。

さて、今日、教育課題は山積しています。とりわけ、いじめ防止と新たな不登校児童生徒をつくらない対策は喫緊の課題です。また、「個別最適な学び」と「協働的な学び」のある授業づくり、学校部活動の地域移行に向けての検討など、常に問題意識と先見性をもって教育活動を進めていくことが求められています。

一方、教職員の働き方改革も推進していかなばなりません。「江南市教職員の多忙化解消に向けての方針」（平成29年7月策定）により業務改善に真剣に取り組む、確実に在校等時間の縮減が図られています。しかしながら、月に45時間を超える時間外の業務に携わっている教職員もみえます。今一度、教職員一人一人が、健康、やりがい、そしてワーク・ライフ・バランスなどの視点をもち、ウェルビーイングな職場づくりについて考えていきましょう。

質の高い学びと豊かな心を育む教育環境は、学校・家庭・地域が協働して整備していくことが大切です。江南市立小中学校は、すべてコミュニティ・スクールです。教職員の皆さんには、地域とともにある学校づくりにも積極的に関わっていただくことを期待しています。わいせつ事案や体罰事案等、教職員の不祥事によって児童生徒、保護者はもとより市民の信頼を失墜させることがあってはなりません。教職員としての使命と職責を自覚し、令和7年度教育基本方針（江南市教育委員会策定）を踏まえ、次世代を築き上げる人づくりと信頼される学校づくりにご尽力いただくことを切にお願い申し上げます。

令和7年度教育基本方針 1. 学校教育における基本方針

- (1) 児童生徒の可能性を拓き、人格の完成をめざす学校教育の推進
- (2) 学び合い、高め合い、よりよく生きる児童生徒の育成
- (3) 学習指導要領の理念である社会に開かれた教育課程の実現

※目標達成のための施策についてもお読みいただき、ご理解ください。

教職員の優しい眼差し、そして励ましの一言で、児童生徒は限りなく成長していきます。令和7年度が、江南市の児童生徒にとって、教職員の皆さんにとって、充実した一年となるよう、ともに創造力を発揮し汗をかいていきましょう。

令和7年4月1日

江南市教育委員会教育長
高 田 和 明